

環境厚生常任委員会

健康福祉部に属する事項、市民生活部に属する事項を所管します。



委員長
長谷川 公成

副委員長
タコスキッド

委員
小畠 真由美

委員
原田 久美子

委員
川口 親丸

委員
瀬筒 義久

建設経済常任委員会

都市整備部に属する事項、観光経済部に属する事項、農業委員会に属する事項を所管します。



委員長
入江 寿

副委員長
今泉 義文

委員
陶山 良尚

委員
堺 剛

委員
木村 彰人

委員
岡林 直人

議会運営委員会

市議会を円滑に、かつ効率的に運営するため、議会運営にかかわる事項などについて協議を行います。

委員長 笠利 肅
副委員長 原 紳次郎
委員 門田 直樹
長谷川 公成
陶山 良尚
堺 剛
タコスキッド
馬場 礼子

議会広報特別委員会

議会広報の編集、発行を行います。

委員長 タコスキッド
副委員長 瀬筒 義久
委員 木村 彰人
今泉 義文
原 紳次郎
岡林 直人
久和 満晴

12月 臨時会リポート

任期満了に伴う市議会議員選挙は12月14日に行われ、新しい議員が決まりました。

12月23日に令和7年第2回臨時会を開催し、正副議長の選挙や、常任委員会委員、議会運営委員会委員、一部事務組合議会議員、議会広報特別委員会委員などの選出を行い、議会の体制を整えました。また、追加議案として、条例改正1件、一般会計補正予算1件、特別会計・企業会計補正予算6件の審議を行いました。



議長
小畠 真由美



副議長
木村 彰人

議長就任あいさつ

市民の皆様、この度、太宰府市議会第15代議長に推挙されました小畠真由美でございます。
議長の要職をお預かりすることとなりました。心より感謝を申し上げますとともに、その責任の重さに身の引き締まる思いでございます。

本市は歴史と文化に囲まれたまちであると同時に、少子高齢化や地域交通、子育て支援、公共施設の老朽化など多くの課題に直面しております。議会の果たすべき役割は一層重要なものとなっております。市民の皆様の声を真摯に受けとめ、議会がその思いを市政に反映させる場であるよう、公正かつ円滑な議会運営に全力を尽くしてまいります。

また、私は本市議会において、女性として議長の職をお預かりすることとなりました。これまで10年間、環境厚生常任委員会委員長として、住民福祉の前進、子育て支援などの推進に邁進してまいりました。

今後は、多様な視点を大切にし、誰もが声を上げやすい開かれた議会運営、そして議員各位のご経験と見識を結集し、執行部と緊張感ある関係を保ちながら、市民の負託に応える議会づくりに努めてまいります。

至らぬ点も多々あるかと存じますが、皆様のお力添えを賜りながら、誠心誠意、職責を果たしてまいります。今後ともご理解とご協力をお願い申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。

太宰府市議会議長 小畠 真由美

総務文教常任委員会

総務部に属する事項、会計課、教育委員会、選挙管理委員会及び監査委員に属する事項を所管します。



委員長
神武 綾



副委員長
馬場 礼子



委員
門田 直樹



委員
笠利 肅



委員
原 紳次郎

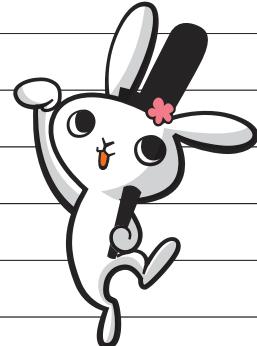


委員
久和 満晴

一部事務組合議会議員

一部事務組合とは、複数の地方公共団体（市町村、特別区など）が行政サービスの一部を共同で行うことを目的として設置する行政機関で、それぞれの一部事務組合には議会が設置されています。

筑紫野太宰府消防組合議会	原田 久美子 入江 寿 馬場 礼子 原 紳次郎 久和 満晴
山神水道企業団議会	堺 剛 タコスキッド 川口 親丸
福岡都市圏南部環境事業組合議会	小畠 真由美 長谷川 公成
筑慈苑施設組合議会	陶山 良尚 神武 綾
大野城太宰府環境施設組合議会	小畠 真由美 木村 彰人 長谷川 公成
両筑衛生施設組合議会	小畠 真由美 長谷川 公成
筑紫自治振興組合議会	小畠 真由美
福岡地区水道企業団議会	小畠 真由美



(本市選出議員)

会派構成（8会派） ○印は代表

会派とは、議会で政治上の政策・主義・目的などを共有する議員が集まったグループのことです。

公明党	宰 光	次世代の鐘	新 風
○ 堀 刚 小畠 真由美	○ 陶山 良尚 原田 久美子 入江 寿	○ 笠利 肇 川口 親丸	○ 門田 直樹 今泉 義文
すまいる太宰府	太宰府市民の声	ネクスト太宰府	未来のまち
○ 原 紳次郎 岡林 直人	○ 長谷川 公成 久和 満晴	○ 馬場 礼子 瀬筒 義久	○ タコスキッド 木村 彰人

会派に属さない議員：神武 綾

○条例改正

◆太宰府市特別職の職員の給与等に関する条例等を改正します。

⇒人事院勧告に伴い改正するものです。《議案第75号》

原案可決

○令和7年度一般会計補正予算（第6号）

◆歳入・歳出それぞれ1億9,039万3千円を追加しました。

⇒人事院勧告や人事異動に伴う職員給与等の調整を行うものです。《議案第76号》

原案可決